



福祉はぐくみ企業年金基金 加入事業所の皆様へ

事務費引き上げに関する ご説明について

はじめに

本資料は、表題のとおり、2023年4月1日以降に発生する、はぐくみ基金の事務費の引き上げに関するご説明を差し上げるものです。

(本件は、先般(2023年1月26日)開催された、第11回代議員会にて、事業主様及び加入者様の代表者たるはぐくみ基金代議員の皆様にご賛同を頂いております。)

感染症拡大に伴う景気の不安定さや、ウクライナ戦争などによる近頃の大幅な金利上昇等により、更なる物価の上昇等も懸念されております。

また、2022年10月には、最低賃金についても更新されました。

このような社会情勢等から、はぐくみ基金事務局においても、日々の運営におけるコストが増加していく中、現在の事務費水準での運営が極めて厳しくなっております。

後述に挙げる様々な要因のほか、お届出書類の不備、喪失者様への給付の未払い(未請求)の増加等も影響し、現在の事務局職員数での運営も難しくなるであろうことと推察しております。

加入者様の大切な資産・個人情報の堅牢な管理のためにも、適切な人材配置や、各種システム化等の対応は必須であることから、本件につきまして、皆様のご理解を賜りたく存じます。

また、今後は更に、加入者、事業所の皆様の事務工数軽減・利便性向上にも努めて参る所存でありますゆえ、なにとぞ、ご寛容なご理解を賜りたく存じます。

福祉はぐくみ企業年金基金 理事長 関 邦雄

ご説明事項

➤ 事務費引き上げの内訳について

事務費引き上げの主な理由や要因については、次ページ以降のとおりであります。引き上げ後の事務費および、事業所加入者規模別の毎月の事務費は下図のとおりです。

<引き上げ開始時期：**2023年4月1日～**>

人数	現在	引き上げ後
	事務費月額（1名あたり）	
1～500人以下の部分	390円	490円
501人以上1,000人以下の部分	350円	450円
1,001人以上の部分	310円	410円

<加入者規模別 月額事務費早見表>

加入者数	現在	引き上げ後	事務費増
50	¥19,500	¥24,500	¥5,000
100	¥39,000	¥49,000	¥10,000
200	¥78,000	¥98,000	¥20,000
300	¥117,000	¥147,000	¥30,000
400	¥156,000	¥196,000	¥40,000
500	¥195,000	¥245,000	¥50,000
600	¥230,000	¥290,000	¥60,000

加入者数	現在	引き上げ後	事務費増
700	¥265,000	¥335,000	¥70,000
800	¥300,000	¥380,000	¥80,000
900	¥335,000	¥425,000	¥90,000
1000	¥370,000	¥470,000	¥100,000
1500	¥525,000	¥675,000	¥150,000
2000	¥680,000	¥880,000	¥200,000

※なお、ベター・プレイス社より基金へシステム移行されるため、ベター・プレイス社の継続サポート料が100円減額されます。（P.15参照）

基金事務局 コスト増加の要因

2022年から増加した主な業務内容

① 法改正対応の増加

- ・ 税制改正
- ・ 育児休業法改正対応（4月/10月）
- ・ 個人情報保護法改正対応
- ・ 特定個人情報保護法改正対応
- ・ DC掛金上限金額の見直し など

② 内部統制強化の 取組み促進

- ・ 収納代行会社切替
（年金資産の保全性向上）
- ・ ファイル共有サーバー利用開始
（個人情報取扱い強化）
- ・ 事業所就業規則類の定期取付
（保全・管理業務） など

③ 給付システムの移行

ベター・プレイス社開発着手中の
「給付システム」の基金への移行

<期待できる効果>

- ・ 給付未払い案件の解消
- ・ 事業所担当者様の事務負担軽減
- ・ 加入者がスマホから電子申請
- ・ 給付をより円滑に など

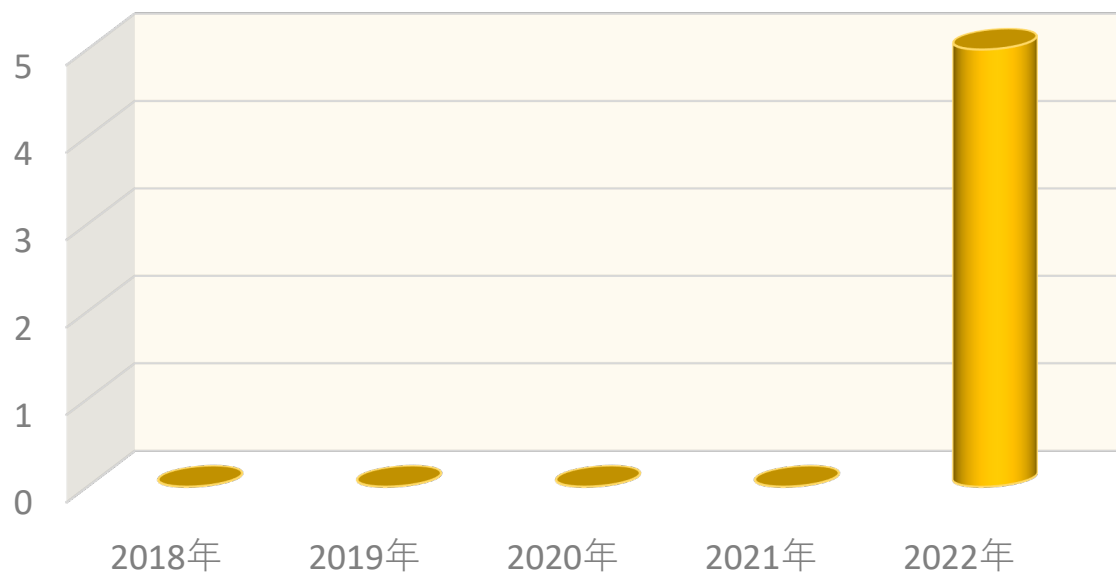
はぐくみ
福祉はぐくみ企業年金基金

① 法改正対応の増加

➤ 各年度ごとの基金に影響を与えた法改正件数比較

下図のとおり、これまでには見られなかった推移で、2022年度のうちに法改正が重なっております。
2021年までは0件でありましたが、このように法改正が急増した詳細は、「法改正急増の理由」をご覧ください。

設立来の法改正件数比較



< 法改正急増の理由 >

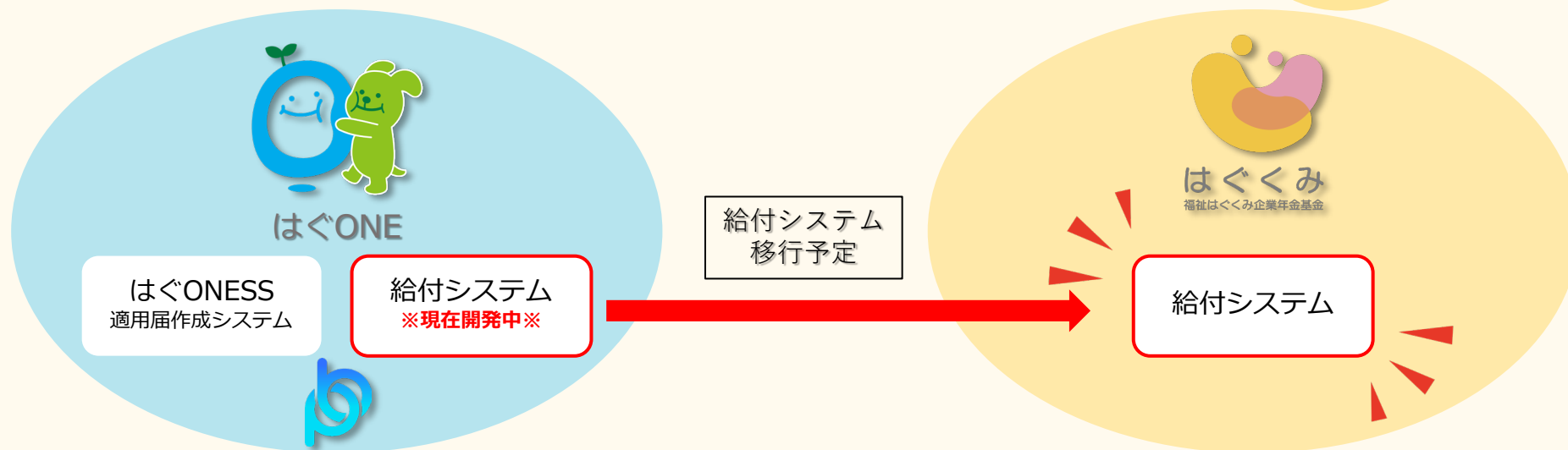
- ・ DC法の見直しに伴い、加入者の個人情報の取扱いを強化する動きがみられる。
それに伴い、個人情報保護法及び、特定個人情報保護法の改正、また、「私的年金分野における個人情報取り扱いガイドライン」の改訂もなされた。
はぐくみ基金では、上記対応にあわせ、他制度掛金相当額等の策定や、年金プラットフォームへの加入者情報月次登録等の対応を求められることとなった。
- ・ 男性の育休取得を奨励する取り組みが社会的に推進される中、分割取得等の改正がなされることとなった。
なお、はぐくみ基金では、規約上の資格喪失事由に該当するため、対応を要された。
- ・ 今年初めの税制改正においては、退職所得での受け取りに一定の制限を設ける改正がなされた。（短期退職手当等）
短期間での高額な退職所得の受け取りについて、是正する方向で法改正が行われた。

③ 給付システムの移行

➤ ベター・プレイス社開発着手中のシステムの移行

資格喪失者様ご自身による、スマホなどからの簡単な給付申請及び、事業所様の管理工数の削減を目的とし、ベター・プレイス社にて「給付システム」を開発予定でありましたが、関連法規等の観点から、当該システムを基金にて開発することといたしました。

なお、当初計画からバージョンアップし、更なる利便性向上を図る所存であります。



- ・適用届作成システムは移行予定なし
- ・基金側の給付システムの開発完了までの期間は、給付事務の補助システムをはぐONEへ設置予定

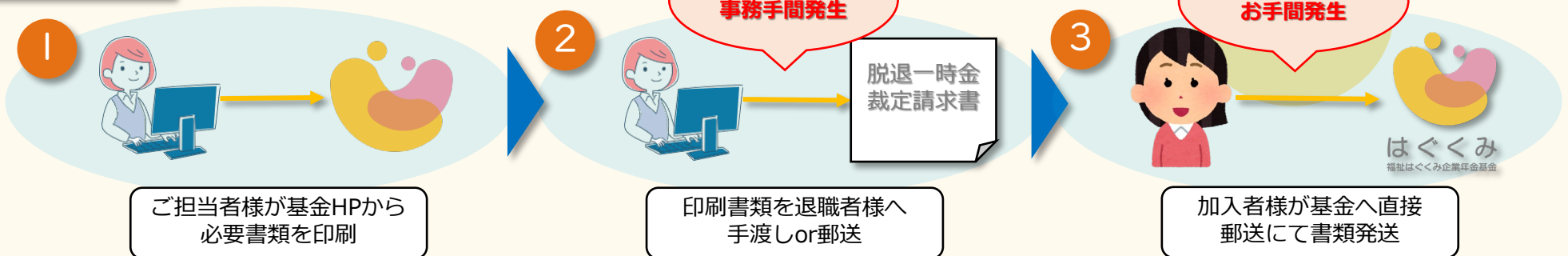
- ・事業所管理者様の介入なし
- ・加入者がスマホから給付申請可能に
- ・退職所得源泉徴収票等、郵送での送付は「0」

※なお、ベター・プレイス社より基金へシステム移行されるため、既に新料金プラン適用の法人様に関しては、ベター・プレイス社への継続サポート料が100円減額されます。

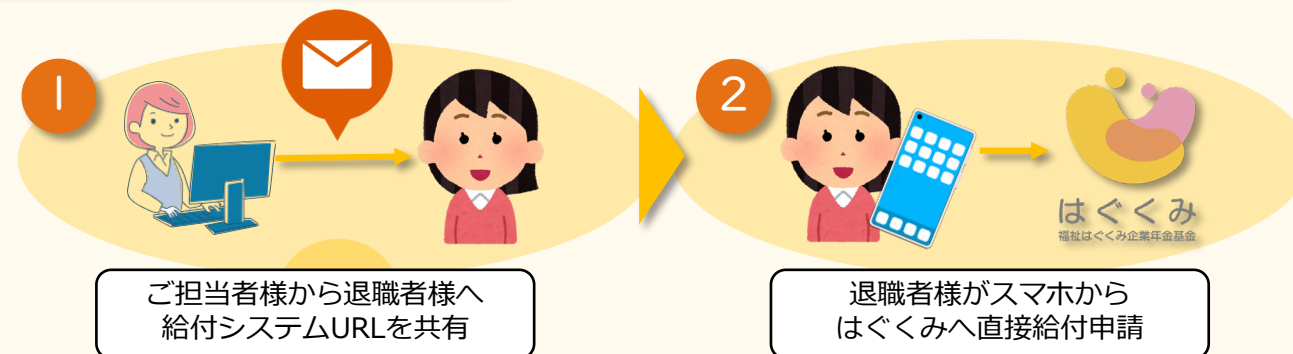
③ 給付システムの移行

➤ 給付システムリリース後のイメージ

現在のフロー



システムリリース後の想定フロー



<POINT>

- ・はぐくみ加入者サイトからでもアクセスできるように調整予定です（担当者様からの通知不要）
- ・印刷／郵送の必要なく、コストやお手間を最小化することができます
- ・これまでに事業所担当者様にお願いしていた事務量も緩和され、事業所様のリソース削減に寄与いたします

引き上げ金額（100円）の根拠等 ①

➤ 今後も恒久的な対応が必要となった項目について

企業年金プラットフォーム
月次登録業務

個人情報取扱い担当者
登録書取付業務

育休法・税制改正
関連業務

- ① 全事業所の個人情報取扱い担当者の登録業務
※「事業所担当者登録書」の取付／DB登録業務等
- ② 全加入者の情報の取付業務
手法1) 登録済担当者様からの全加入者分エビデンス取付
手法2) データ管理機関からの全加入者分の情報取付
(有料の可能性(10円/件))
- ③ 全加入者分の情報正誤チェック業務
⇒法改正施行時/以後の資格取得時全て

＜改正対応の確認業務＞

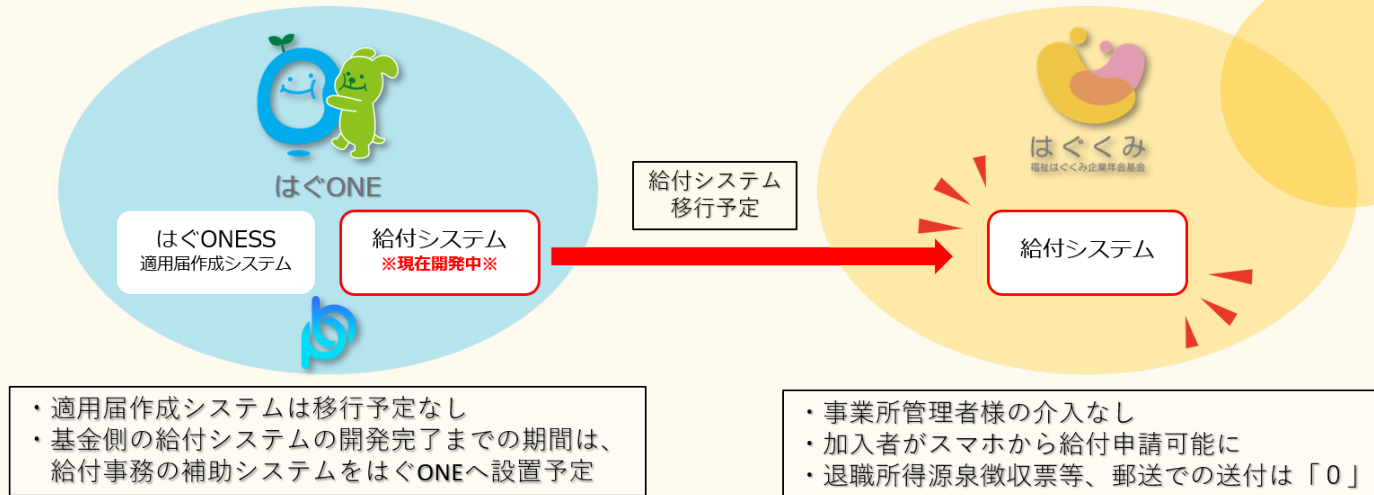
- ・既存事業所の制度変更届出時
- ・新規加入事業所の規約変更届出時
- ・育休法改正による、改定箇所の確認及び質問事項等の問合せ
- ・育休機会の増加に伴う、資格喪失時期に関する各種お問合せ業務

事務局運営上のコスト増/事務局職員の増員が必要

※なお、手法2については、現在活用できるツールを使用した際に想定される費用です。
今後、企業年金連合会等で法改正対応ツール等が開示された場合にはその限りではありません。

引き上げ金額（100円）の根拠等 ②

➤ 給付システム開発に係る費用等



<システム開発期間／費用（予測）>

開発期間 : 2年程度
開発予算 : 約5,000万円
開発費内訳 : 約46人月／100万円
その他費用 : 約2,000万／年

※その他費用には、セキュリティ等の脆弱性診断を含みます。

<開発概要>

- ・基金データベースサーバーの構築、開発
- ・イントラネット環境の整備、構築
- ・事業所／加入者情報の紐づけ、連携
- ・ログイン機能、認証機能構築
- ・裁定請求書機能の網羅、構築 など



はぐくみ
福祉はぐくみ企業年金基金

ご参考資料

他DB基金との比較表

➤ 他基金との比較表

はぐくみ基金は、国内でも比較的安価な事務費水準ではありますが、今回の事務費引き上げ後においても皆様の多大な負担とならぬよう配慮致しております。

基金名	事務費掛金（月額）	備考
基金平均（全国） ＜2020年度基準＞	約 ¥610	企業年金連合会算出値 加入者2万名以上の中央値を使用。 （170基金中143基金の回答値）
基金平均（全国） ＜2021年度基準：最新値＞	約 ¥660	
B 基金	1～50人までの部分： ¥800 51～100人までの部分： ¥600 101人以上の部分： ¥400	・ 一部、選択制DB ・ 制度導入費は100万円以上
はぐくみ基金	1～500人までの部分： ¥490 501～1,000人までの部分： ¥450 1,001人以上の部分： ¥410	・ 値上げ後 ・ 標準制度であれば、制度導入費は30万円程度 ・ 完全選択制DB ・ 制度カスタマイズ可能

※なお、抜本的に制度の違いがあるため、条件が様々異なります。

<ご参考>皆様からのご意見・ご質問①

➤ 説明会中に代議員の皆様から賜った、ご意見・ご質問一覧です

ご意見	基金回答
今回の値上げは許容するものの、今後、再度値上げされることは有り得るのか。	今回の事務費引き上げについては、法改正対応及び、給付システムの移行がメインであります。給付システムの開発が完了し、リリースされたのちには、基金⇄退職者様間でダイレクトにご連絡を行うことが可能になります。 現在大きな問題となっている給付の未済や、事業所のご担当者様にかかる負担を大幅に軽減できた場合、将来的には相対的なコストの軽減が見込めるものと考えております。
法令改正は予見できないものであることは理解しているが、今後も改正される度に値上げが検討されることとなるのか。	
事務費が100円引き上げとなったのちの、予算計画をお知らせいただきたい。 また、使用用途についても、予算ベースで構わないのでわかる範囲での明細の提示を。	その場合において、法改正が数件あったとしても、今回の事務費引き上げで耐えうるものであると考えていることから、当面の間、よほど大きな情勢変動等がない限り、今回以上の引き上げについては考えておりません。 代議員会当日の予算説明の際に、資料を用いてご説明する予定であります。書面参加をご予定の皆様におかれましては、事前にお送りする資料をご参照の上、本件についてご確認いただけますようお願いいたします。
当法人がベター・プレイス社の継続サポートが適用されている契約であるかを展開いただきたい。	大変恐れ入りますが、ベター・プレイス社と御事業所の契約内訳については、基金では分かりかねる為、ベター・プレイス社へ直接お問い合わせいただくとスムーズかと存じます。

皆様からのご意見・ご質問②

ご意見	基金回答
仮に本件が代議員会にて承認されたのち、どのようにして一般事業所へ説明を行う予定であるかをご教示いただきたい。	現在の予定では、2月の2週目～3月の2週目までの計5週間で、毎週1回ずつ説明会の開催を検討しております。 代議員会にて議決をいただけた場合には、翌日までに対象の事業所様宛、本年に関するご連絡を行う予定であります。 また、毎月郵送にてお送りしている書類一式に、本件に係るご説明書類を同封して通知差し上げる予定であります。
値上げにご納得いただけない法人には、どのような対応を行う予定であるか。	今回の事務費引き上げにつきましては、現在の事務費水準では基金運営を行っていけない旨をご相談差し上げているものであります。 そのため、万が一、今回の事務費引き上げにご納得いただけない場合や、代議員会にて否決されてしまうなどあった場合には、基金運営を継続できなくなってしまいます。 そのため、ご賛同いただけない事業所様には、まことに心苦しくはありますが、脱退等の対処をするほかないと考えております。 なお、個別の説明等を丁寧に行うなど、ご理解を賜るための出来得る限りの対応・努力は当然のことながら、実施いたします。
「システム開発費で上乘せ」と言うように見えてしまう。 年金分野の専門知識が無いと開発は不可能であることはわかるが、相見積もりを取ったのか？なども確認したい方々はいらっしゃるのではないかと？	ご賢察のとおり、システム開発費がメインにはなっているものの、単にそれだけで引き上げではありません。 ご指摘の通り、年金分野の基礎知識・専門知識が必要であることは前提に、つながりのあるベンダー様に費用の確認は取らせていただき、代議員会にて改めて回答いたします。
事務上の負担が増えることは理解したが、事務の効率化や、改善は行われているのかを知りたい。	効率化等は随時実施を行っております。 2020年度から生産性計測を開始し、2021年度には、生産性170%UP、 また、2020年時点での加入者数17,000名に対し、事務局職員は8名でしたが、現在足元の加入者数35,000名に対し、職員は12名で運営できております。

ご説明会実施後のアンケート結果（計17票（賛成13票／その他4票））

< ご説明 >

- ・2022年12月21日／22日および、2023年1月5日・6日開催（計4回）の説明会後アンケート結果のすべてを開示しております。
- ・計4回の説明会のご参加希望代議員は17名でした。
- ・既にベター・プレイス社の新料金プラン移行済みの法人様からのご意見はございませんでしたため、掲載しておりません。
- ・説明会アンケートは、「賛成」「反対」「その他」の3択であり、「その他」の場合には、ご意見を伺っております。
- ・いただいたご意見に対しては、理事長より個別にご説明を実施しております。

賛否	ご意見
ご相談事項に「賛成」・ご意見無し 10票	—
ご相談事項に「賛成」	当法人のようにそこまで規模が大きい法人は、今回の値上げについて納得しやすいですが、大きな法人としては納得いく説明が必要だと感じました。 当法人ははぐくみ基金の恩恵をありがたく思っています。 今後ともよろしくお願いします。
ご相談事項に「賛成」	効率的な良い仕組みにしていってください。
ご相談事項に「賛成」	はぐONEを使いやすいように改良してほしいです
その他	代理出席のため、説明会の内容を代議員に伝達しました。 意向を確認しています。
その他	不透明な部分が多すぎるので判断不能
その他	まだ判断材料として説明不足を感じるため、代議員の特性上、代表して賛成と言い切れない状態です。
その他	基金と事務委託会社との関係がよく分からなくなっています。 関係性が私には理解できていませんので、今の段階では賛成とも反対とも言えません。

※事業所名・個人名が入っているなどのご意見については、若干の修正を行っております。悪しからずご了承ください。

はぐくみ基金関係の支払い事務費用（イメージ）

➤ BP社とのご契約の内訳は以下のとおりです

（月額：加入者1人当たり）

	変更前（現状）			変更後（引き上げ後）		
	BP社	基金事務費掛金	合計額	BP社	基金事務費掛金	合計額
新契約適用事業所（加入事業所の約75%） ※御事業所とベター・プレイス社との業務委託上にて、 <u>「継続サポート料」・「利用料」のお支払い費目がある場合、新契約適用</u> となります。	500 円	390 円	890 円	400 円	490 円	890 円
旧契約適用事業所（加入事業所の約25%） ※御事業所とベター・プレイス社との業務委託上にて、 <u>「継続サポート料」・「利用料」のお支払い費目が無い場合、旧契約適用</u> となります。	- 円	390 円	390 円	- 円	490 円	490 円

<ご説明>

- ・既に、ベター・プレイス社（BP社）との契約上、新契約への移行がお済の(一部を除く)事業所様は、トータルの支払いに変動はありません。
 ※お支払い内訳のみ、変動がございます。
 ※BP社の値下げの要因は、基金への給付システム移行（P.6～7及びP.9参照）となります。
- ・旧契約（継続サポート料・利用料での契約ではない）の事業所様に関しては、トータルのお支払金額に変動がございます。